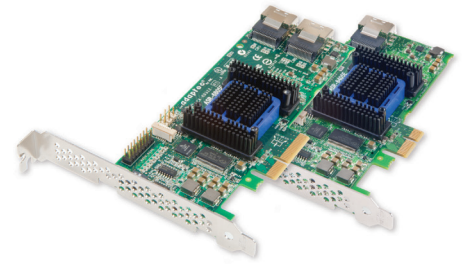


Adaptec 6Gb/秒 SAS/SATA RAIDファミリ

エントリーレベル市場向けオンボードDRAM搭載の ハードウェアRAIDアダプタ(6405E、6805E)



エントリーレベルの 6Gb/秒 SAS/SATA RAID アダプタがソフトウェアベースの HBA や SATA RAID アダプタより優れた価格効率のよい真のハードウェア RAID を提供

アダプテックの6EシリーズRAIDアダプタは、エントリーレベルのRAID市場に、ハードウェアRAID と Adaptec RAID Codeの持つ堅牢性、エンタープライズクラスの管理機能、LinuxやFreeBSDのオープンソースドライバを含む幅広いOSサポートを提供します。

エントリーレベルのRAIDアダプタには一般的にいくつかの欠点があります。例えば、RAIDの堅牢性に制限のあるソフトウェアRAIDで提供されたり、パフォーマンスに制約のあるDRAMキャッシングのサポート無しで提供されたりします。多くの組込ソリューションではOSサポートが限定的であったり、特定のオープンソースOSプラットフォームでは特別なソースライブラリが必要だったりします。管理やトラブルシューティング機能に制約があることも多く、特別なトレーニング、資格、サポートが必要だったりします。

アダプテック 6Eシリーズ SAS/SATA RAIDアダプタには、こうした問題がありません。ハードウェアRAID機能を持ち、アダプテックの6シリーズ RAIDアダプタと同じ「Adaptec RAID Code」(ARC)を実行します。また、6シリーズと同じドライバ、BIOS、管理ツールを使用しており、新たな訓練や資格は必要ありません。6EシリーズRAIDアダプタは、SATAとSASのデバイスの両方に対応し、6シリーズRAIDアダプタと同じシステム、マザーボード、バックプレーン、ドライブでテストされています。6EシリーズRAIDアダプタは、デスクトップ用のエントリーレベルのストレージデバイスや、ベーシックなサーバ、ワークステーション、産業用PCIに主に使用されるエントリーレベルのサーバプラットフォーム、ワークステーション、マザーボードでもテストされています。

アダプテック6EシリーズRAIDアダプタは、6シリーズRAIDアダプタと同じ6Gb/秒のパフォーマンスを提供しながら、価格、外形寸法、ホスト接続性において6シリーズRAIDアダプタでは対応できなかったプラットフォーム向けに最適化されています。6405Eはどの産業用PCやワークステーション、エンタープライズクラスにも最大の接続性を提供するためにx1レーンPCI Express 2.0ホストインターフェイス接続で提供され、6805Eは更に高い帯域幅を必要とするアプリケーション向けにx4レーンPCI Express 2.0ホストインターフェイス接続で提供されています。

I/O接続性とデータ保護

アダプテック6Eシリーズは、そのエントリーレベルの価格設定により、最大4台(6405E)から8台(6805E)のSAS/SATAデバイスを接続可能でデバイス性能をアップするために128MB DDR2-800MHzのDRAMキャッシュを搭載した、接続のためだけのHBAとしても利用できます。同時にAdaptec RAID Code(ARC)はRAIDレベル

0,1,1E,10とJBODにより最大の信頼性も提供します。ARCはRAIDレベルマイグレーション(簡単にRAIDレベルの移行ができる)、オンライン容量拡張(サーバ電源を落とすことなく容量を拡張できる)、コピーバックホットスワップ(故障ドライブ交換時に、ホットスワップ新品のドライブヘデータを自動的にコピーバックする)といった機能も提供します。

ハイブリッドRAID

半導体ディスク(SSDs)とハードディスクドライブ(HDDs)を1つの同じアレイ内で使用するハイブリッドRAID 1 & 10 機能により、6EシリーズRAIDアダプタは、最大のパフォーマンスと信頼性を提供します。リードオペレーションはより高速なSSDから、ライトオペレーションはSSDとHDDの両方から行うことで、標準的なHDDのRAIDアレイと比較して素早く高速なパフォーマンスを提供します。SSDとHDDを組み合わせることで両方のテクノロジーの長所を引き出し、SSDのみのRAIDアレイと比較して、より低いGBあたりのコスト(GB/cost)を実現します。

キャッシュの用法

RAIDアダプタにとってリードやライトの要求を実行する最も早い方法は、データをキャッシュから取り出すことです。経験のあるネットワーク管理者は、RAIDアダプタのキャッシュを有効にすると、I/O要求でのレイテンシー、ソフトウェアアプリケーションの制限を超えるバンド幅やキュー深度、シークエンシャルライトでオンザフライのパリティ計算を削減するなど、パフォーマンスに顕著な効果があることを知っています。

Adaptec maxView Storage Manager

Adaptec maxView は、特別なソフトウェアをインストールすることなく、標準のデスクトップやモバイルのブラウザで表示可能にするHTML5ウェブインターフェイスで、Adaptec Storage Manager™の強力な機能を提供します。

幅広いOSサポート

Windows、Linux、FreeBSD、UNIXなどの主なソフトウェアの全リリースを含む幅広いオペレーティングシステムをサポートします。

互換性、信頼性、及びサポート

6Eシリーズファミリは、300以上のサードパーティ部品を幅広くテストし、最高の互換性を実現します。カードは、3年間の製品保証とアダプテックのテクニカルサポートでお客さまをバックアップします。

製品の特徴

- **ポート当たり6Gb/秒のスループット**
- PMC-Sierra 6Gb/秒3 デュアルコアRAID on Chip (RoC)
- SAS 2.0インターフェイスとPCIe Gen2 ホスト接続
- 128MB オンボードDRAMでパフォーマンスを最大に
- 6405E: 最大4台までのSAS/SATAデバイス接続に対応
 - PCIe x1インターフェイス
 - 省スペースサーバに最適な最小外形 (64 x 130mm)
- 6805E: 最大8台までのSAS/SATAデバイス接続に対応
 - PCIe x4インターフェイス
 - ロープロファイル+ MD2より短い外形 (64 x 155mm)
- SES2/SGPIO経由でのエンクロージャ管理サポート LEDピンヘッダ搭載
- インテリジェントパワーマネージメント
 - 電力と冷却コストを最大70%削減
- ハイブリッドRAID 1、10: SSD + HDD で最大のパフォーマンスと信頼性

Adaptec RAID 6E シリーズ (6405E、6805E)

アダプテック6E シリーズRAIDアダプタファミリ	
特徴	SAS/SATA両対応のエントリーレベルの6Gb/秒のハイパフォーマンスRAIDアダプタ。オンボードDRAMキャッシュで、ソフトウェアベースのHBAやSATAアダプタより優れたパフォーマンスで価格効率のよい真のハードウェアRAIDを提供
最適な用途	高いI/Oトランザクションと帯域処理、エネルギー消費とメンテナンスコストを削減するソリューション
Hybrid RAID	— SSD (Solid State Drive)とHDD(ハードディスクドライブ)の組み合わせで最大のパフォーマンス — アダプタが自動的にRAID 1やRAID 10アレイを構築
インテリジェント パワー マネージメント	アプリケーションのパフォーマンスを低下させることなく、ハードディスクの消費電力を最大70%削減する設定可能な自動機能。2つの設定可能なモードがサポートされます。 スタンバイモード — ローパワーモードではハードディスクを低RPMで回転(ハードディスク側で対応している必要があります) 電源オフモード — 使用していないハードディスクの回転を停止
RAID機能	— 4台(6405E)、8台(6805E)までのSAS/SATAデバイスをサポート — RAIDレベル0、1、10、1E、JBODをサポート — ハイブリッドRAID 1 & 10 — 迅速な初期化 — オンライン容量拡張 — コピーバックホットスベア — ダイナミック・キャッシュ・アルゴリズム — NCQ (ネイティブコマンドキューイング) — バックグラウンドでの初期化 — ホットプラグドライブのサポート — RAIDレベルのマイグレーション — ホットスベア (グローバル、専用、プール) — ホットスベアの自動 / 手動リビルド — SES/SAF-TE エンクロージャ管理をサポート — ストライプサイズ (初期設定可能) — S.M.A.R.T. サポート — ハードディスク毎に複数のアレイ / アレイタイプを作成可能 — ダイナミックなセクター修復 — スタッガードライブスピンアップ — ブータブルアレイのサポート — オプティマイズド ディスク ユーティライゼーション
管理ユーティリティ	Adaptec maxView Storage Manager — WebベースのGUI管理ユーティリティ — OSサポート: Windows, Linux, Solaris, VMware — リモートでの構成、監視、通知 — リモートでのファームウェアアップデート — SMI-S サポート — SMTP ARCCONF — コマンドライン インターフェイス — VMwareでのSMI-Sサポート Adaptec BIOS Configuration Utility (Ctrl + A) — 従来のBIOSレベルの設定ユーティリティ — フラッシュ可能なBIOSサポート Adaptec uEFI BIOS Configuration Utility — HII ベースの設定ユーティリティ — フラッシュ可能なBIOSサポート
オペレーティング システム	Windows 7, Server 2008/2008 R2, Vista, VMware ESX Classic 4.x, Red Hat Enterprise Linux (RHEL), SUSE Linux Enterprise Server (SLES), Sun Solaris 10, FreeBSD, Debian Linux, Ubuntu Linux 最新のドライバは、www.adaptec.co.jp/supportをご覧ください。
物理寸法	— 6405E - 64 x 130mm (2.535" H x 5.115" L) — 6805E - 64 x 155mm (2.535" H x 6.095" L)
動作温度	0°C~55°C (エアフロー有り、200LFM)
消費電流 (動作時)	6405E: 3.3V - 0.11A, 12V - 0.75A 6805E: 3.3V - 0.125A, 12V - 0.80A
適合規格	UL, CE, FCC, C-tick, VCCI, KCC
適合環境規制	RoHS
MTBF	6405E 889,115時間、6805E 860,953時間
保証期間	3年間

Adaptec RAID	6405E	6805E
メーカー型番(P/N):	2271700-R (Kit) 2270800-R (Single)	2271800-R (Kit) 2270900-R (Single)
フォームファクタ	MD2 ロープロファイル 64 x 130mm (2.535" H x 5.115" L)	MD2 ロープロファイル 64 x 155mm (2.535" H x 6.095" L)
ポート数	内部 4	内部 8
コネクタ	内部SFF-8087 x 1	内部SFF-8087 x 2
バスインターフェイス	1レーンPCI Express Gen2	4レーンPCI Express Gen2
プロセッサ	6Gb/秒 ROC	6Gb/秒 ROC
キャッシュ	128MB	128MB
同梱ファンアウトケーブル (Kitのみ)	mSASx4-4SATA (サイドバンド付き)0.7M長1本	mSASx4-4SATA (サイドバンド付き)0.7M長2本



adaptec
by PMC

ピーエムシー・シエラ・ジャパン株式会社
〒164-0003 東京都中野区東中野5-5-5
徳母ビル4階
お問い合わせ先: www.adaptec.co.jp/contact

Copyright PMC-Sierra, Inc. 2014. All rights reserved. PMC, PMC-SIERRA, Adaptec は、PMC-Sierra, Inc. の登録商標です。「Adaptec by PMC」は PMC-Sierra, Inc. の商標です。その他、使われているすべての製品や会社名は、各権利所有者による商標の可能性があり、情報は印刷された時点において、正確であると確信していますが、本書中の誤記や情報の抜けに起因する結果に関して何ら責任を負うものではありません。また、記載された製品の仕様や情報等は予告無しに変更される可能性があります。